

平成20年度

第12回 視聴覚教育総合全国大会

第59回 放送教育研究会全国大会

合同大会（東京大会）

大会テーマ

「ネットワーク社会におけるメディアとヒューマンコミュニケーション」

主催 全国放送教育研究会連盟、NHK
視聴覚教育総合全国大会連絡協議会
日本学校視聴覚教育連盟、全国視聴覚教育連盟、全国高等学校メディア教育研究協議会
(財)日本視聴覚教育協会 / (財)松下教育研究財団

期日 平成20年10月24日(金)、25日(土)

主会場 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）
(千代田区立九段小学校、江戸川区立清新第一小学校、㈱内田洋行新川オフィス)

全国大会のおさそい

情報化の急速な進展により、誰でもICTを活用して膨大な情報を収集することができるようになってきている。さらに、情報を編集したり表現したりできるとともに、発信することも容易になり、創造的な活動がますます可能になってきている。

しかし、このような可能性の広がりには、ネット上のトラブルなど、子どもを取り巻く「影の情報化」への対応を必要とする状況を生み出している。

21世紀は、新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ、社会のあらゆる活動の基盤として、ますますその重要性を増す「知識基盤社会」の時代であるといわれている。

このような社会では、知識・技術は常に更新する必要があるとともに、学んだ知識をもとに技術を生かし、これにより得た情報を活用しながら課題の解決や新しさの創造を目指すことが重要になってくる。そのためには、適切な情報活用能力とともに、その活用のもとになる規範意識や他者へのやさしさ、温かな心をはぐくんでいくことが大切なのである。それは自分のことだけでなく、他者や社会、自然と共に生きる姿勢、心の育成である。

このような時代における視聴覚教育総合全国大会と放送教育研究会全国大会との2回目となる合同開催はメディアを活用した教育活動の大切さとともに情報の収集・活用、情報モラルに基づいた発進力等、これら「活用」の基盤となる心の育成の重要性を改めて認識する大会となるものである。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

平成20年7月

視聴覚教育総合全国大会連絡協議会事務局長
全国放送教育研究会連盟事務局長

井上 文敏
守屋 貞紀

大会日程

10月24日(金)

放送教育

11:30	12:15	14:00	17:00 17:15	18:15 18:30
授業公開	昼食 移動	校種別 研究交流会	全国 事務局長 会議	懇親会
千代田区立 九段小学校		国立オリンピック記念青少年総合センター		

全視連

13:00	15:00	15:30 15:40	16:40	18:30
シンポジウム	施設 見学	全視連理事会 センター連絡協議会総会	移動	懇親会
(株)内田洋行 新川オフィス				国立オリンピック記念 青少年総合センター

学視連

13:30	17:00	18:30
授業公開・講演(シンポジウム)	移動	懇親会
江戸川区立清新第一小学校		国立オリンピック記念 青少年総合センター

全高メディア協(高校)

14:00	17:00	18:30
校種別研究交流会		懇親会
国立オリンピック記念青少年総合センター		

13:00	18:30
視聴覚教材・教具 展示研究会	

10月25日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

放送教育

9:00	9:30	10:00 10:05	11:10	12:10	13:30
受付	開会 行事	ポスターセッション	全体会	昼食	
カルチャー棟 小ホール					

合同全体会

13:30	14:30	15:45	16:00	17:00
合同行事 表彰式	記念講演 深町幸男氏	閉会式	抽選会	
カルチャー棟 小ホール				

視聴覚教育

全視連 学視連 全高メディア協(高校)

9:00	9:30	12:00	13:30
受付	団体別分科会	昼食	
センター棟	全視連 510、511、512 学視連 401	全高メディア協 402	

視聴覚教材・教具 展示研究会

17:00

記念講演

「5分間の勝負」 14:30 ~ 15:45



深町幸男氏(テレビドラマ演出家・映画監督)

日本を代表するテレビドラマ演出家。1930年生れ。1953年早稲田大学仏文科卒業。新東宝映画入社、その後10年を経て、1963年NHK入局。「夢千代日記」「花へんろ」「あ・うん」等を演出、NHKを定年退職後NHKエンタープライズ、東北新社等で活躍。最近では映画「長崎ぶらぶら節」を監督した。当日は講演のみではなく、具体的に映像を使って解説いただく。

会場案内図

◆国立オリンピック記念青少年総合センター 周辺地図



独立行政法人
国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052
東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL:03-3467-7201 (代表)

- 懇親会
10月24日(金) 18:30~
国際交流棟 1階にて
- 昼食
各自センター棟 2階カフェテ
リアまたはカルチャー棟 2階
レストランにて

会場へのアクセス (交通機関)

最寄り駅
小田急線 参宮橋駅より 徒歩約7分
東京メトロ千代田線 代々木公園駅より
(代々木公園方面出口)
徒歩約10分

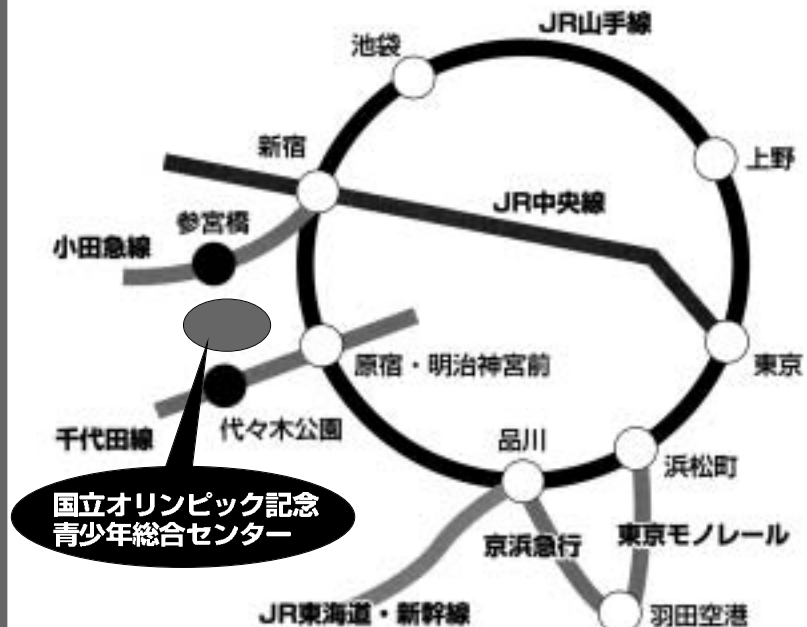
.....

東京駅・上野駅・品川駅など山手線各
駅から山手線または中央線で新宿駅の
りかえ
小田急線で 新宿駅より2駅目
山手線 原宿駅のりかえ
東京メトロで 明治神宮前駅より1駅目

.....

羽田空港から
東京モノレールで 浜松町駅のりかえ
JR山手線で新宿または原宿駅へ
京浜急行で 品川駅のりかえ
JR山手線で 新宿または原宿駅へ

都内主要駅から (路線図)



放送教育 授業公開・校種別研究交流会

10月24日(金)

千代田区立九段小学校

東京都千代田区三番町16
 J R 総武線・中央線「市ヶ谷駅」下車徒歩8分
 地下鉄都営新宿線「市ヶ谷駅」下車徒歩5分(A3出口)
 営団地下鉄有楽町線「市ヶ谷駅」下車徒歩8分(A3出口)

授業公開.....11:30 ~ 12:15

NHK学校放送番組・デジタル教材・地上デジタル放送を活用した学習の様子を以下のように公開いたします。

放送番組やデジタル教材を通して、意欲的に学ぶ子どもたちの様子をぜひご覧いただきたいと思います。

なお、授業参観後は国立オリンピック記念青少年総合センターへの移動となります。

学年	教科	活用番組	授業者
1年	国語	おはなしのくに	竹下 佳余
3年	道徳	みんな生きている	川島 文典
4年	理科	理科4年 ふしぎ大調査	福田 章人
5年	総合	ど～する？地球のあした	小田 正弥
6年	社会	見える歴史	小松田 良



10月24日(金)

国立オリンピック記念青少年総合センター

校種別研究交流会.....14:00 ~ 17:00 センター棟3・4・5F

幼稚園・保育所 遊びを通して「創り出す」力の育成

コーディネータ：堀田博史（園田学園女子大学）

幼児期の子どもたちは遊びを通して成長していきます。遊びには子どもを育てる要素がいくつもあります。放送教育も同じく子どもたちを育てることができます。放送番組を継続して活用することで、保育者にも子ども達にも遊びを創り出す力が芽生えるのです。その芽生えをどのように育てていけば良いのでしょうか。参加される皆さんと一緒に、2つの園で実践された提案をもとにして、芽生えを育てるポイントを整理していきましょう。多くの先生方の参加をお待ちしています。

発表者：越前屋彰子（北海道 函館市立はこだて幼稚園）/しぜんとあそび・ピタゴラススイッチ・つくってあそび
 佐々木 操（秋田県学校法人海山学園追分幼稚園）/しぜんとあそび・ピタゴラススイッチ・つくってあそび

センター棟309

小学校 人間力の育成

コーディネータ：亀井美穂子（椋山女学園大学）

「人間力」は、例えば、文科省人間力戦略研究会では、「自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」と定義しています。その育成は、道徳番組等の活用による「こころ」の育成のように、番組の活用と様々な形で接点を持つと思われます。本交流会では、人間力の育成に番組をどう活用するか、参加者の方々との多面的に考えます。

発表者：山本 英史（熊本市立泉ヶ丘小学校）/道徳ドキュメント 竹下 佳余（全放連人間力向上プロジェクト）/おはなしのくに

センター棟401

小学校 思考力と表現力の育成 地上デジタル放送やデジタル教材を用いて

コーディネータ：中川一史（独立行政法人メディア教育開発センター）

活用型学習が新学習指導要領で重要視される中、地デジやデジタル教材をどのように活用させることがポイントなのか、具体的な事例をもとに、参加者で追究していきたいと思います。

発表者：浅香 一世（大阪府高槻市立阿武山小学校）/日本とことん見聞録 梅津 靖子（三鷹市立第一小学校）

センター棟311

中学校 放送利用による言語活動の展開

コーディネータ：稲垣 忠（東北学院大学）

新学習指導要領において重視されている事項の1つに言語活動の充実があります。言語活動を実施する際、放送番組は説明する素材になったり、表現のモデルを提供したり、交流するきっかけを提供するなど、さまざまな可能性が考えられます。実践報告をもとに言語力を伸ばす放送活用のあり方について、皆さんでいっしょに考えていきましょう。

発表者：西尾 晃明（三鷹市立第六中学校）/英語でしゃべらナイト・ベッキーズスクール
 蠣崎 裕子（台東区立浅草中学校）/ことばアップ

センター棟513

高等学校 キャリア教育・情報教育の新展開

コーディネータ：中橋 雄（武蔵大学）

情報社会を生きるために必要な情報活用能力を身に付ける「情報教育」と生徒の職業観・勤労観を育て主体的に進路を選択できるようにする「キャリア教育」には、接点があります。本交流会では、NHK「10min.ボックス 情報・メディア」を中心に情報教育、キャリア教育の新しい展開、そして、放送番組の活用方法について交流します。

発表者：池田 明（大阪市立扇町総合高等学校）/10min.ボックス情報・メディア

センター棟402

P7全高メディア協分科会（24日）参照。

特別支援教育における放送番組とインタ・ネットの活用に向けて

コーディネータ：坂田 紀行（前全放連副理事長）

特別支援学校におけるわかりやすい授業の展開が子どもにとって、将来の社会自立の基礎づくりを確かにすることにつながります。そのために、授業における教材のひとつとして放送番組とインタ・ネットの活用が期待されています。この部会では特別支援学校だけでなく、幼稚園、小・中・高等学校の先生方を交えて放送番組を活用した実践を紹介しながら、考えていきます。

発表者：天野ちさと（大阪教育大学付属特別支援学校）/週刊こどもニュース

センター棟405

放送教育 ポスターセッション・全体会

10月25日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

開会行事.....9:30~10:00 カルチャー棟 小ホール

開会あいさつ

オリエンテーション / 放送教育統括指導講師 木原 俊行(大阪教育大学)

全放連基調提案

ポスターセッション.....10:05~11:10 カルチャー棟 小ホールホワイエ

「幼・保番組」「学校放送番組(小・中・高・特別支援学校)」を活用した多様な放送教育実践が一堂に会します。ポスターの前で、発表者と参加者が、放送教育実践に関して自由に、具体的に意見を交換できます。また、評価規準を活用して、放送教育実践に関する相互評価を充実させることができます。是非ご参加下さい。



ポスターセッション発表者の活用番組

しぜんとあそぼ / わかる国語 読み書きのツボ5・6年 / 伝える極意 / 理科3年 ふしぎだいすき
理科5年 ふしぎワールド / しらべてゴー! / 日本とことん見聞録
10min. ボックス 情報・メディア / マママティカ2 / みんな生きている / 見える歴史
道徳ドキュメント / ストレッチマン2 / こどもにんぎょう劇場 / さわやか3組 / 等

全体会.....11:15~12:10 カルチャー棟 小ホールホワイエ

NHKプレゼンテーション

ポスターセッション講評・表彰 / ポスターセッション講師 浅井和行(京都教育大学)

大会のまとめ / 放送教育統括指導講師 木原俊行(大阪教育大学)

10月25日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

研究交流会(一般部会[OB]).....9:30~12:10 センター棟513

講師: 西村与志木(NHK) 曾我部泰三郎(全放連OB)

オリエンテーション 9:30~10:00

第1部 10:00~11:00 「坂の上の雲」を取り巻く人々

来年秋からNHK大河ドラマに匹敵するといわれるスペシャルドラマ「坂の上の雲」が始まる。このほど発刊され、去る2月に放送された「20世紀の平和論者・水野広徳海軍大佐」曾我部泰三郎著が目されている。地元出身者である著者に子規と秋山兄弟との交流等を交え、標題について存分に話していただく。

第2部 11:10~12:10 「NHK大河ドラマ「花の生涯」から「坂の上の雲」まで」

スペシャルドラマ「坂の上の雲」は、3年間にわたって13番組を放送する従来にないNHKの大型ドラマである。現在、西村与志木氏は「坂の上の雲」の統括プロデューサーを務め業務に忙殺される日々を送っている。数々の大河ドラマの企画立案、演出にかかわってきた同氏に大河ドラマの蘊蓄とその情熱を存分に話していただく。

視聴覚教育 全視連 分科会

10月24日(金)

(株)内田洋行 新川オフィス(ユビキタス協創広場 CANVAS(キャンパス))

全視連 シンポジウム

13:00 ~ 16:40

ネットワークを活用したメディアサービスの現状と可能性

ネットワークシンポジウム「IT社会における視聴覚メディアサービスを考える」(120分)

全国大会全視連部会会場(内田洋行)と福井市映像文化センターをネットワークで結び、情報化社会適応型メディアサービスの今後を考えるシンポジウムを開催する。ネットワーク活用型のメディアサービスを体験しながら、従来型のメディアサービスとネットワーク活用型のメディアサービスを比較検討し、今後のあり方について研究協議を行う。また、企業施設を利用することで、企業の最先端のメディア利用の現状に触れ、視聴覚教育関係者の今後の業務の参考となることをねらいとする。

- ・助言者 松田 實(全国視聴覚教育連盟専門委員長)
- ・司会進行 中台 正弘(埼玉県春日部市視聴覚センター主査・指導主事)
- ・コメンテーター 田中 耕治(青森県総合社会教育センター学習情報課指導主事)
丸山 裕輔(新潟県立生涯学習推進センター社会教育主事)
- ・ネットワーク参加 福井市映像文化センター

(株)内田洋行 新川オフィス(ユビキタス協創広場 CANVAS(キャンパス))見学(30分)
月のハイビジョン映像(190インチ×2)の視聴、最新のオフィス環境、社史等を最新のデバイスで紹介するプロジェクションテーブル等を見学する。

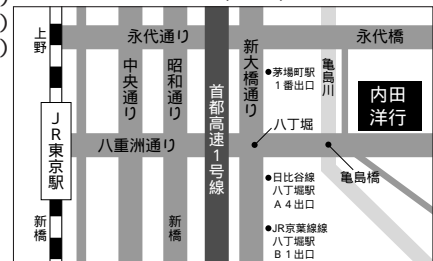
全国視聴覚教育連盟理事会・センター連絡協議会総会(60分)

東京都中央区新川2-4-7

東京メトロ 日比谷線 八丁堀駅 下車徒歩4分(A4出口)

東京メトロ 日比谷線・東西線 茅場町駅 下車徒歩5分(1番出口)

JR京葉線 八丁堀駅 下車徒歩5分(B1出口)



10月25日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

全視連 分科会

9:30 ~ 12:00 センター棟 5F

分科会 「著作権と映像メディアサービス」

センター棟510

映像頒布、制作、利用に関する著作権事例研究と、権利者側と利用者側によるパネル討議を行い、映像メディアサービスにおける著作権の取り扱いについての問題と今後の方向を考える。

- ・助言者 坂井 知志(常磐大学教授)
- ・司会進行 中村 祥一(千葉県総合教育センターカリキュラム開発部メディア教育班)
- ・コメンテーター 著作権権利者団体担当者((社)映像文化製作者連盟)
村上 長彦(東京都足立区青少年センター青少年教育担当係長)
梶元 達也(岡山県生涯学習センター情報課課長)

分科会 「映画活用とその可能性」

センター棟511

生涯学習社会における視聴覚メディア利用の現状を把握するとともに、ネットワーク、デジタルの時代だからこそ持ちうるアナログメディアの力と可能性を再発見する。

- ・助言者 照井 始(元千葉県視聴覚教育連絡協議会会長)
- ・司会進行 白井 浩(せんだいメディアテーク主査兼社会教育主事)
- ・発表者 酒井 登(東京映像メディア研究会会長)
松澤 澄江(横須賀市16ミリ試写室)

分科会 「特色あるライブラリーづくりの実践に学ぶ」

センター棟512

全国のようなライブラリーの特色作りの実践に学ぶ。特色作りの方向として、コンテンツに特色を持たせた取り組み、映像制作や映像利用方法など施設面での特色を持たせた取り組み、など多様な可能性を探る。

- ・助言者 吉田 広毅(常葉学園大学准教授)
- ・司会進行 出頭 信二(茨城県鹿嶋市立中野東小学校教頭)
- ・コメンテーター 原田 成夫(北村山視聴覚教育センター所長補佐)
- ・コメンテーター 丹治 良行(栃木県総合教育センター生涯学習部社会教育主事)

視聴覚教育 学視連・全高メディア協 分科会

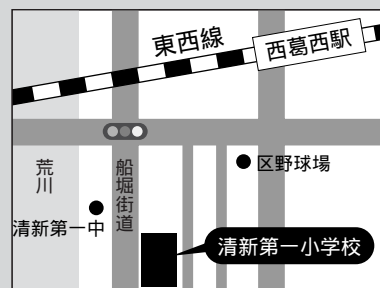
10月24日(金)

江戸川区立清新第一小学校

東京都江戸川区清新町1-4-19
東京メトロ「西葛西駅」下車徒歩10分

学視連 授業公開、講演(シンポジウム).....13:30~17:00

会場 江戸川区立清新第一小学校
〒134-0087 江戸川区清新町1-4-19
TEL.03(3878)1271
内容 教育におけるICT活用、情報モラル教育の具体的な実践
授業公開(1学年~6学年)+講演(シンポジウム)
最寄駅 地下鉄 東西線 西葛西駅(徒歩8分)



10月25日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

学視連 分科会.....9:30~12:00 センター棟 401

実践事例発表会

先導的教育情報化推進プログラム第一年次報告
講師 井口 磯夫(十文字学園女子大学教授)
先導的教育情報化推進プログラム授業実践報告

学視連20年度調査研究報告

学視連調査研究担当 品川区立芳水小学校 佐藤 康隆
新宿区立戸山小学校 三田 暢夫
調査「ケータイの実態と情報モラル教育」集計結果
情報モラル教育実践事例報告

全国臨時理事会 12:00~

10月24日(金)

国立オリンピック記念青少年総合センター

全高メディア協(高校) 分科会.....14:00~17:00 センター棟 402

校種別研究交流会・情報教育(放送教育と合同P4 参照)

10月25日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

全高メディア協(高校) 分科会.....9:30~12:00 センター棟 402

研究発表1

秋田県立仁賀保高校 黒木 健
「テレビCMを賢く読み解く」

研究発表2

東京都立大泉高校 田崎 丈晴
「トリック映像制作を通してメディアを学ぶ授業づくり」

申し込み方法

原則として、下記のホームページからお申し込みください。なお、ホームページから申し込みができない場合は、以下の要領でFAXにてお申し込みください。

申込先URL : <http://www.javea.or.jp/soutai/ichiran.html>

(日本視聴覚教育協会ホームページ内)

大会参加費等の振込先 三井住友銀行 日比谷支店 普通預金 口座番号 : 8393920
口座名義 : 視聴覚・放送合同大会

参加費用 : 資料代 3,000 円 (参加者全員) OB・OG 1,000 円
懇親会 3,000 円

申込上の留意点

- ・ホームページ上の例を参考に項目ごとに入力してください。
- ・申し込みは、必ずお一人ずつ入力をお願いいたします。
- ・10月15日までに申し込み及び参加費の振り込みをお願いいたします。
- ・申込後、変更が生じた場合は、電子メールやFAXでご連絡ください。

参加上の留意点

- ・宿泊先は紹介しておりません。ご自身で手配をお願いいたします。
- ・昼食は敷地内カフェテリア・レストランをご利用ください。
- ・自動車での来場はご遠慮ください。

問い合わせ先

視聴覚教育関係

(財)日本視聴覚教育協会 佐藤 正
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 虎ノ門1丁目森ビル
TEL : 03-3591-2186 FAX : 03-3597-0564
e-mail: taikai@javea.or.jp

放送教育関係

全国放送教育研究会連盟 若狭由起子
〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1 NHK視聴者サービス局事業センター内
TEL : 03-5455-4310 FAX : 03-3481-1372
e-mail: s02103-zenporen@nhk.or.jp

FAX用申込シート

申込書FAX送付先 03-3597-0564 (日本視聴覚教育協会) 申込切 10月15日(水)

ふりがな											
申込者氏名											
参加地域	都道府県	郵便番号									
所在地	区市郡										
ふりがな											
学校名 (所属名)											
所属先Tel	— —					所属先Fax	— —				
e-mail											
10月24日	全国放送教育研究会連盟 ()九段小	校種別研究交流会 ()第1部会 ()第4部会	()第2部会 ()第5部会	()第3部会 ()第6部会	懇親会 ()						
	日本学校視聴覚教育連盟 ()清新第一小	全国視聴覚教育連盟 ()シンポジウム・内田洋行	全国高等学校メディア教育研究協議会 校種別研究交流会()第5部会								
10月25日	全国放送教育研究会連盟 ()ポスターセッション・全体会 ()研究交流会(一般部会[OB])										
	全国視聴覚教育連盟 ()分科会 ()分科会 ()分科会	日本学校視聴覚教育連盟 ()分科会	全国高等学校メディア教育研究協議会 ()分科会								